

私たちの大切な税金の使いみち 平成22年度予算

一般会計 **197億9,000万円**

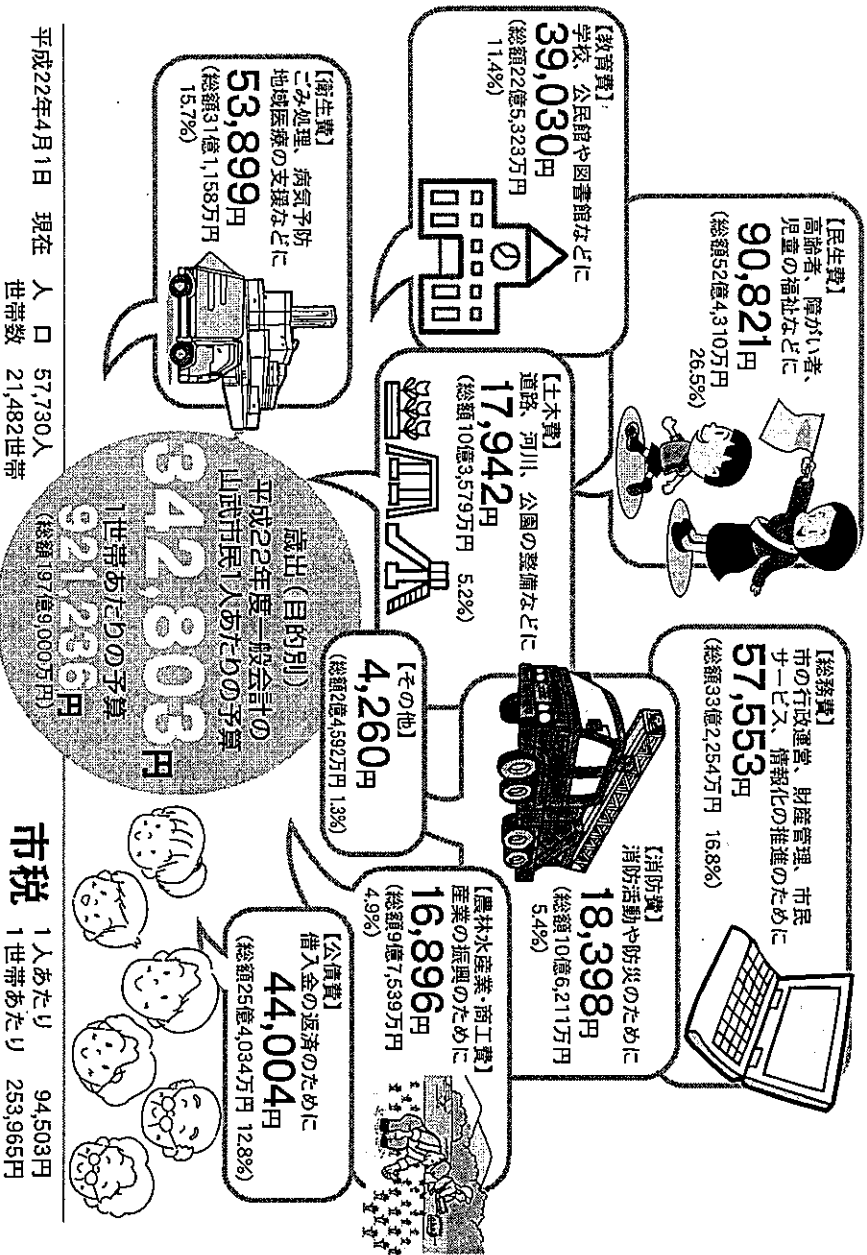
特別会計 133億7,254万円
公営企業会計 6億6,923万円
全会計合計 338億3,177万円

市民1人あたりの歳出(目的別)予算額

平成22年度の当初予算が3月定例議会において可決されました。予算とは、会計年度(4月1日～翌年3月31日)ごとに皆さんから納めていただく税収入などを「歳入」として見積もり、それに応じて、どのような目的でどれだけの経費を使うかを「歳出」としてあらかじめ定めるものです。このうち一般会計は、市の中心となるもので、市の基本的な予算が計上されています。

平成21年度の一般会計当初予算は、197億9,000万円で、前年度に比べて4億5,000万円(2.2%)の減額となっています。今回はその概要をお知らせします。

*ここでは、市の予算がどのように使われているかをわかりやすくするために、市民1人あたりに置き換えてみました。



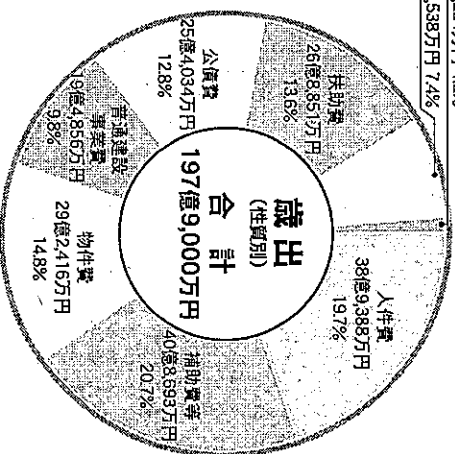
歳出の動向

歳出でもっとも大きな割合を占めているのは民生費で、全体の26.5%を占め、52億4,310万円となっています。民生費は高齢者、障がい者、児童の福祉のために使われる経費や、国民健康保険や介護保険、後期高齢者さらには、平成22年度については、子ども手当支給のための経費などが追加されたため、前年度に比べて8億1,695万円(18.5%)の大増額となりました。前年度に就いて総務費が33億2,254万円です。総務費は前年度に比べて10億4,577万円(23.2%)の大増額となりました。衛生費は全体の15.7%を占め、総額で31億1,158万円となりました。地方独立行政法人さんむ医療センター創設のための経費を計上したこと等により、前年度に比べ18.7%の大増額となりました。なお、公債費は、総額で25億4,034万円です。全体の12.8%を占めています。繰上償還を行うなどの対策により市も多額の臨時財政対策債を借入れていることなどから今後とも注意が必要な状況です。

一般会計歳出の性質別内訳

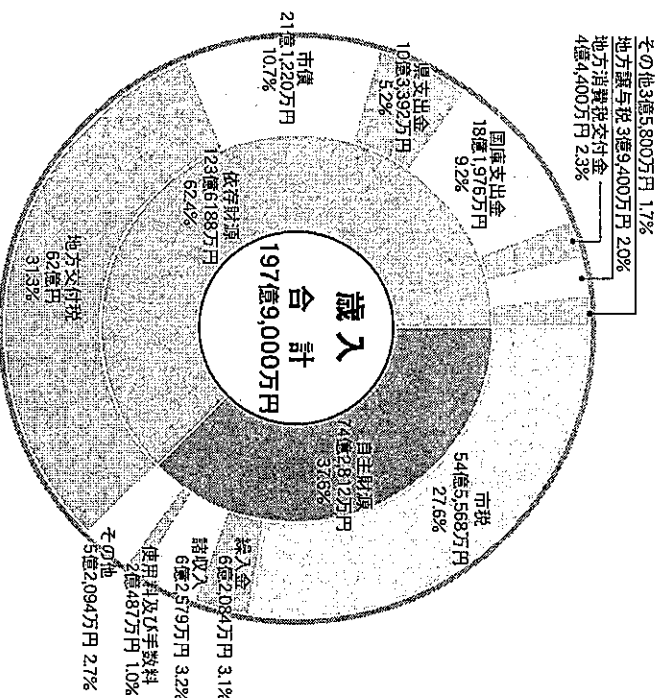
*予算を「性質」という別の観点からみたものです。

その他 2億4,224万円 1.2%
繰入金 14億6,538万円 7.4%



歳入の動向

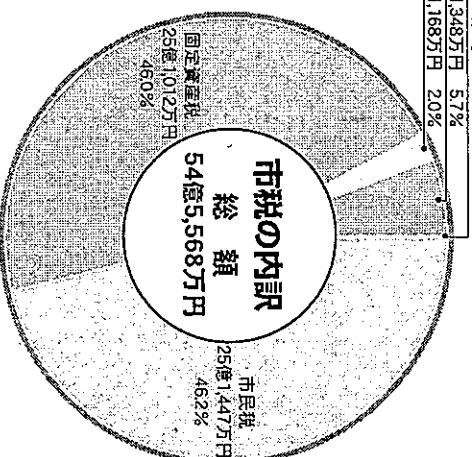
歳入には大きく分けて、自主財源と依存財源があります。
 自主財源は、市が独自に収入できる財源のことで、このうち皆さんに納めていただいている市税は、自主財源の7割以上を占め、市の予算を支える大きな柱となっています。平成22年度の市税は景気悪化による市民税の減などを見込み、前年度に比べ2677万円（0.5%）減の、54億5,568万円を見込みました。
 依存財源は、国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする財源のことです。主なものには地方交付税や国庫支出金、県支出金、市債などがあります。このうち地方交付税は新たに創設された雇用対策・地域資源活用臨時特例費などを見込むとともに合併による優遇措置を考慮し、前年度に比べ4億1,000万円（7.1%）増の62億円を見込みました。



健康税 593万円 0.1%
 市たばこ税 3億1,348万円 5.7%
 県自動車税 1億1,168万円 2.0%

一般会計の主要事業

事業名	金額 (円)
成東庁舎省エネ改修事業	1,400万円
身近な公共交通確保事業	6,350万円
(仮称)さんぶの森交流センター整備事業	6億1,727万円
電子自治体構築事業 (コンビニ納税)	2,076万円
インターネット映像配信事業 (議会中継)	163万円
航空機騒音地域支援事業	285万円
地域SNS構築事業	150万円
国民生費	243万円
障害者計画策定事業	5,500万円
子ども園整備事業	8億6,417万円
環境保全PR事業 (ペットボトル飲料水製造販売)	167万円
地方独立行政法人さんむ医療センター負担金	9億1,951万円
国保成東病院事業清算事務特別会計繰出金	2億6,000万円
農林水産業・商工費	400万円
ハイオクエスボイラー導入事業	175万円
木質ハイオクエス燃料利活用補助事業	1,686万円
森林資源利活用施設整備事業	83,344万円
農土木費	83,344万円
股台下町線道路改良事業	1億4,844万円
消防防費	1億4,844万円
防災行政無線整備事業	7,108万円
学校教育センター改修事業	7,108万円



特別会計・公営企業会計の予算

* 本文では紹介できなかった一般会計以外の予算です。

特別会計

特別会計	金額 (円)
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	69億3,860万円
国民健康保険特別会計 (施設勘定)	1億3,680万円
老人保健特別会計	580万円
後期高齢者医療特別会計	4億5,630万円
介護保険特別会計	34億5,800万円
国保成東病院事業清算事務特別会計	21億4,664万円
農業集落排水事業特別会計	2億3,040万円

公営企業会計

公営企業会計	金額 (円)
水道事業会計	5億7,733万円
松尾自動車教習所事業会計	1億6,150万円

総額 6億6,923万円

市ホームページではより詳しいデータを掲載しております。また、今年度より予算書のダウンロードが可能となりました。
<http://www.city.sammul.jp/section/soumu/zaisei/index.html>
 財政課財政係 ☎(80)1121